

「テクニカルシヨウヨコハマ」が開幕

三福工業 発泡体製品を展示

木本ゴムはスポンジ等紹介

神奈川県内最大規模の工業技術・製品に関する総合見本市、第31回工業技術見本市「テクニカルシヨウヨコハマ2010」は6月30日〜5日までの3日間、横浜市・みなとみらいのパシフィコ横浜で開催され

た。今回は「新たな技術で明日を拓く」をテーマに「ビジネスソリューション」「生産」「生活・環境」「異業種交流」「産学公連携」の5つの出展分野を設け、3333社・団体の出展があり、3日間とも

多くの来場者で盛況だった。本紙関連では三福工業、木本ゴム工業が出展。**〈三福工業〉** 自社開発の高弾性発泡体「エラスチックワン」、衝撃吸収性発泡体「アブソマー」や同社が得意とするフッ素ゴム発泡体製

品を紹介した。「エラスチックワン」は、しっとりとした質感と高い弾性を持つ画期的な発泡体で、独立気泡のため水を吸わず、カビにくく衛生的。「アブソマー」は低音域(マイナスイ5度位)から中音域(40度位)まで、低反発弾性を実現した発泡体で、スポーツ保護具や介護福祉部材としての製品展開を考えているという。

品を紹介した。「エラスチックワン」は、しっとりとした質感と高い弾性を持つ画期的な発泡体で、独立気泡のため水を吸わず、カビにくく衛生的。「アブソマー」は低音域(マイナスイ5度位)から中音域(40度位)まで、低反発弾性を実現した発泡体で、スポーツ保護具や介護福祉部材としての製品展開を考えているという。

参考出品としては「バイオマスEVA」の試作品を出品した。環境対応の一環として開発を進めているもの。日本有機質源協会が認定する「バイオマスマーク」の取得を図り、幼稚園や保育所、

大型スーパーなどに設置されているキッズ広場に置かれる積み木などの環境に優しい玩具として商品化、拡販を目指す。**〈木本ゴム工業〉** トップシエアを誇るシールド工法用エントラン

スパッキングや各種ゴム板、ゴムスポンジ、ゴムチップ製品、帯電防止マット、コーナーガードなど多くの商品を出品した。同社は設計・材質の選定、数量・計上などに合った加工方法の提案から製造までを一貫して行っている。

三福工業のブース



木本ゴム工業のブース



ブースでは、汎用品から特殊なゴム板、スポンジなどを展示し、ゴム成形品や切削品の仕上がり具合を手にとって確認でき、来場者は同社の優れた技術・製品を見て、触って実感した。